

常なる磐

つねなる いわ seasonⅢ

令和 4年 9月 22日(木)
その2 通算 260号

◇ 学区に支えられた学校行事Ⅱ 【ふれあい遠足】



上写真は、12日(月)に行われた社教委員会主催の学区行事【ふれあい遠足】。2年前まで行われていた「学区花火大会」「灯籠流し」「歩け歩け大会」に変わる新行事は、今年度の社教行事の目玉である。

目指すは、学区が誇るブドウ園の【幸果園】。→→→
休日は園の駐車場が満車になるほどの盛況ぶりだ。



右写真は園の入り口。赤破線は「第2東名高速」だ。遠足の全行程は5.3Kmで距離も長いが高標高も高く、学校から100m以上を登らねばならない。よって結構ハードな遠足コースともいえる。



新型コロナウイルス感染状況を鑑み、敬老会は記念品等をお届けするのみの縮小開催中、屋外開催ということで実施に舵取りをした本行事だが、総勢115名が参加(児童49名全員参加)と大盛況。けが人なしの大成功の行事となった。



社教委員会が当初予想していたのは100名程度。大きく超えたのは、学校との共同行事を応援する学区民、保護者の意気込みの高さの表れともいえるだろう。



9月半ばの晴天日であり、なかなか日差しは強かったが、安戸公民館脇の山道に入ると、竹林が日差しを遮る。ひんやりと涼しいほどだ。だから子供だけでなく遠足参加者のほとんどが完歩。中には、入学前のちびっこもいて、びっくり!!

園に到着すると、ブドウの下で職員の方から「ブドウの秘密」を聞く勉強会。そしていよいよ、ブドウ狩り&ブドウの食べ放題へ。



もぎたてのブドウは、また格別の味。 何と5房も食べた強者もいたとか。

社教委員長、福祉委員長によれば、【ふれあい遠足・地元の味を味わう遠足】は、来年以降も継続して行うとのこと。地域密着の新たな恒例行事になりそうだ。

実施に当たり、陰で支えてくださった中根総代会長をはじめ、各町総代の皆様、保護者の皆様に感謝申し上げたい。 & 「正しく鍛える身と心」の達成に感謝。